

インタビュー(1)

・結婚に関する質問

——まず結婚に関する質問です。結婚式等で何か大変だったり意外だったりしたことはありますか？

式よりも仕事の方で……放送が始まってスタッフが辞めたり体調不良で抜けたりというのがあって。

——仕事で予定外の事が。

自分の手が出せないところで状況が過酷になって作画も荒れて、ラッシュ見て「ええ……これは」となって。自分はそれまでそういう状況の作品に関わったことがなかったので、けっこうメンタル的にきてしまって……。ただ、そんな中で、結婚式の準備があることで違う世界がある感じで。無駄に休んでるわけじゃないし、式に向けて目標を持って動いてる感じがしたので、別の世界での充実感が持てて結構良かったです。

——式自体はどうでしたか？

自分たち中心の作りにしなかったので「打ち上げみたいな感じで来てください」って言って。そのせいもあってか、その後に結構広がりがあったんですね。

——お客さんを楽しませる方向のイベントみたいな。

仕事はつらいから、みんなも辛いんだったら、みんなでわーっと賑やかになるのがいいなと思って。親も式をやった方がいいって言ってたし、自分もあとあと「やっつけばよかった」って思うのは嫌でしたから、やることにしました。

——結婚はよいかたちで進んだようですね。

そうですね。

・ 出産に関する質問

——では次に、妊娠されている今現在、意外だった点や気づいた点はありますか？

つわりが気になりました。なるべくプレッシャーも無いようにしたいんですけど、つわりを気にしているとスケジュールが無くなってくるし、そんな仕事の仕方だと、特に相手が初めて関わるスタッフだと「下手だと思われるよなあこれ」って自分で思っちゃうんで……ごまかしごまかしやったり、「無理しちゃダメだよ」って周りの人に言われたりしながら……ただもう、本当に机に着けないというか椅子に座れなくて。

座った瞬間に肩から首筋が押されているような感じになっちゃうんですよ。この辺が凝っちゃうと吐いちゃうんです。吐き気って説明つかないんですけど、何かしらものすごく悪くなっちゃうんです。横になってぼんやりしてるくらいでないと気持ち悪くて、辛くて。……眠気も凄くて、小学生の成長期ってすごく眠くなりませんか？家帰って夕方まで眠い。アンパンマン見てまた寝る、みたいな。あんな感じで。もう説明できなくて、ひどすぎて「こんなの言っても信じてもらえないだろ」って思っただけ。あまりに食べれないと疲れて声も出なくなっただけ。

外に出ると匂いで吐くんで。バスがここよく通るんですけどそれもダメで。

6週間目の朝を迎えて、「やった今日吐いてない！やった！」ってなったんですけど夕方くらいに制作さんから電話かかってきて緊張して吐いて。そこからまた普通につわりが続いて。

で、次は11週くらいに良くなるらしいって聞いて「11週！11週！」って。

——次の情報にすぎないように。

そう(笑) 逆にいえば、制作さんもよくそんなに待ってくれたなって思うんですよ。

——今は、つわりの時期も過ぎて。

そうですね。割と普通に働けるようになってきて。ただ、長時間働いているとお腹が張ってきて。眠気がきたりとか、お腹の中で赤ちゃん暴れ出したりするので。

毎日ドスドス蹴ってきて、夜眠れない時とかあったりして。

・妊娠中の仕事

——最近はご自宅でお仕事を？

そうです。自宅で仕事しています。ただ、今までだったら余裕でできた事が、体調がよくないと思った通りにならなくて。電話でも自分の体調とか逐一説明できないしで、やり方考えないと仕事にならないなって。

——……今の「電話では説明できない」というのは？

「電話すると吐き気がして」とかは、理解してもらえるように説明するのは難しいですね。

——あー、電話越しでは顔色も見えませんし、なぜ電話がトリガーになるのかという説明は難しいでしょうね。特に制作には男性が多いですし。

電話すると吐き気がして、後頭部がこるとか重い感じとかがあって。寝てない時とかは特に。

・妊婦検診に関する質問

——定期検診（妊婦検診）に通っていますよね？どのくらいの頻度に通っていますか？

ちょっと前まで月一でした。出産近くなるともう少し頻繁になるみたいで。破水してないとか、健康状態とかが、より分かるみたいで。

——それは、週一とかになったり？

増えても月一が月二になるくらいみたいです。

——それはその都度お金がかかります？

かかりますね。でも国の助成金があるので安いです。保険証なくした時に取られてた額があって、でも保険証見つかって持って行ったら差額ぶん引いてくれて。一回ただになるくらいは引いてくれて。

（編集注：妊婦検診は自治体によって助成内容や金額が異なります）

出産は15万くらいと聞いています。妊婦検診は月1~2万くらいです。最近は1000何円くらいです。最初はかかりましたね。

——最初はかかるけど、ずっと月に1~2万かかるわけではない、と。

はい。…でも、普通の原画の人だと最初の金額は高く感じると思いますね。自分はそんなに負担は感じなかったんですけど。

・妊娠中の過ごし方&制作会社に求めること

——これまでの体験から、妊娠中はどう過ごすのが良いと思いますか？また、アニメの制作会社に求める事は何かありますか？

精神的なケアができる環境にいるのがいいかなって思います。会社にカウンセラーがいるといいですね。制作会社が合同でカウンセラー雇って、「月曜日はA社、火曜日はB社に」みたいな感じで。そうすれば妊娠中の人に限らず離職率も下がると思いますし。……証券会社にはいるみたいです。給料高くてもプレッシャーのかかる職種はカウンセラーおいてるところあるみたいで、それならアニメ会社にもあるといいなって最近思います。

自分もしゃべれて楽になるし、シングルマザーの人も話す相手がいた方が良いと思いますし、……制作さん鬱でやめたりするじゃないですか、動画の子もやめちゃうし。でもカウンセラーいたら辞めないで済む場合もあるんじゃないかなって。作画に限らずアニメの職種は全体的にいた方がいいと思います。「やる気でない、どうしよう」って時に、やる気出してくれたら仕事頑張れるし。

——どんな相談があったのかを制作会社側が認識すれば改善の足掛かりになりますし、新人がどんどん入ってくるような取り組みも必要ですが、今いる人が辞めないようにする取り組みも同時に必要ですね。何社かでお金を出し合ってそういう仕組みを作って、それで辞める人が減るなら安い投資ですよ。

はい、全然安いと思います。今いる人を繋ぎとめるためにも、カウンセラーというか話をする相手はいた方がいいです。専門的なアドバイスでなくても、喋れるだけでもいた方がいいです。

——アニメーターの相談も、先輩に相談できる相手がいればいいですけど、先輩は先輩で自分の仕事があります。後輩の面倒をみるためのお金を出している会社もありますけど、時間は有限ですから相談だけに時間を使うことも難しい。ならば数社でカウンセラーを雇うことで相談相手の部分は解決できるかもしれない。とはいえカウンセラーを雇うのにもお金が必要ですから、年間何百万も一社で負担するのは難しい。でも何社かでおし合って曜日ごと

に巡回して貰えれば可能かもしれません。カウンセラーの相場は分かりませんが、仮に10社が集まって年50万円ずつ出しあってそういう仕組みを作ったとして、せっかく仕事を教えた制作や動画が辞められる損失を考えれば、そのくらいの支出はありだと思います。制作だって経験を重ねるごとに練度が上がっていきますから、「教えて辞めて」を繰り返す負のサイクルは回避すべきです。それは同時に、練度の上った制作が増えれば、アニメーターの仕事もストレスなく進めることが出来るようになるわけで、良いことなんですよね。

離職率を下げれば、練度の高い制作やアニメーターが育つわけですから、スケジュールもそんなにおかしな事にはならないはずなんですよね。

———そうですね。数ヶ月おきに新人の制作がやってきて一から教えるのは辛いですし、経験豊富な制作がいればアニメーターも仕事しやすいはずです。制作の練度、大事です。

そうなんですよね。

———本日はありがとうございました。